

木津川市の地域福祉を取り巻く状況と課題

※集計は小数点第2位以下を四捨五入し算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

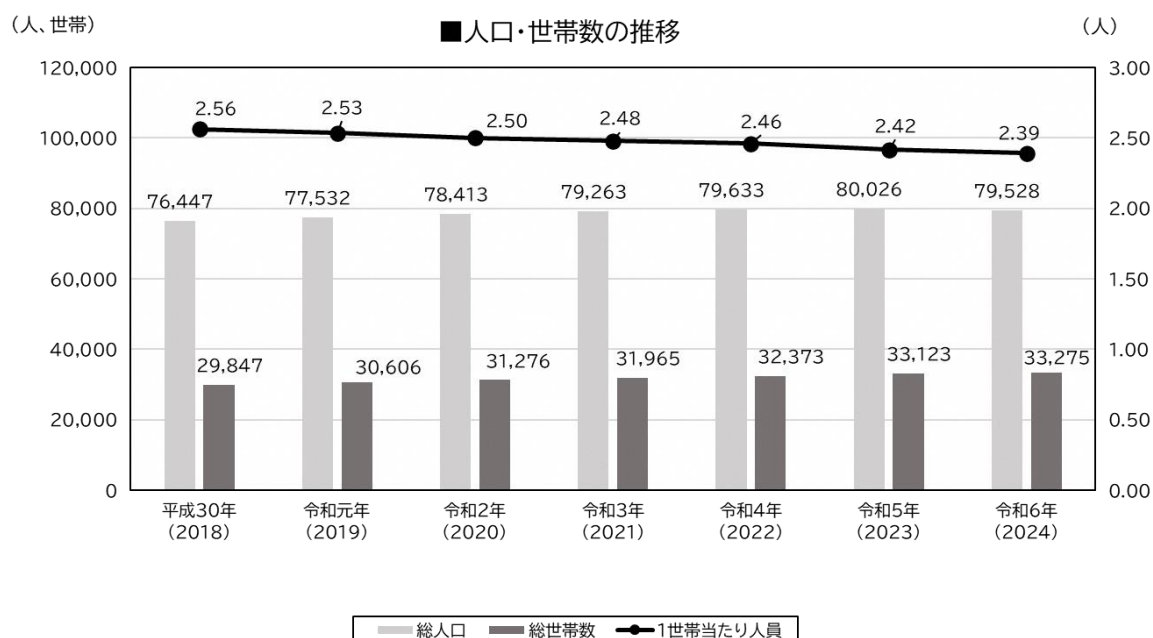
I 統計からみる木津川市の状況

(1) 人口・世帯等の状況

人口は平成30（2018）年の76,447人から令和5（2023）年80,026人まで増加してきましたが、令和6（2024）年3月末現在では79,528人となり、前年より減少しています。

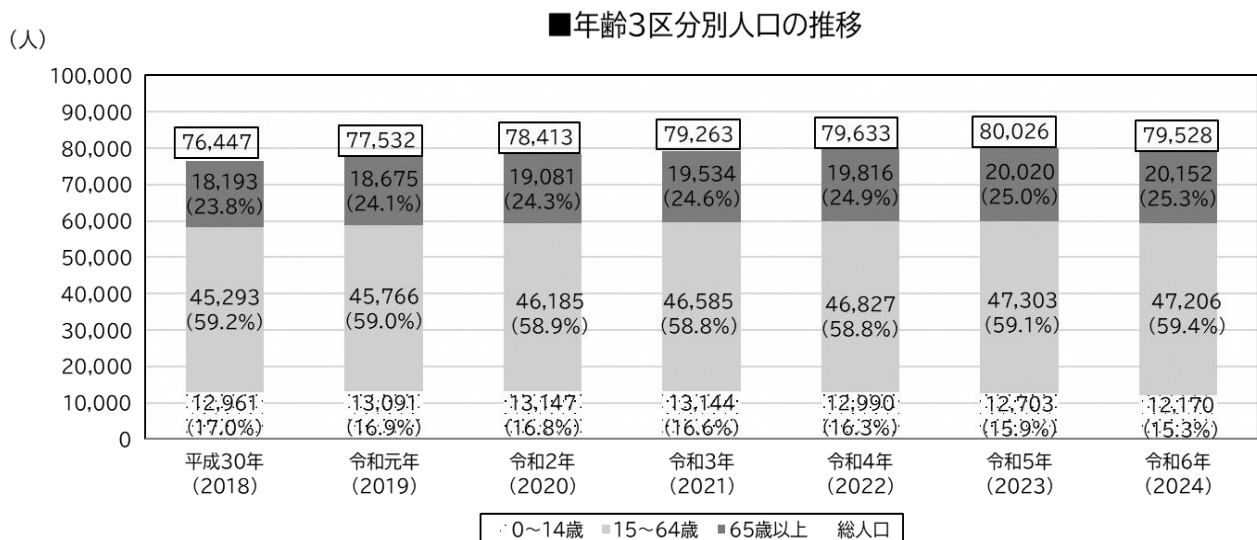
世帯数は増加を続け、同年同月現在では33,275世帯となっています。

1世帯当たり人員は、平成30（2018）年の2.56人が、令和6（2024）年には2.39人となり、世帯規模の縮小が進んでいます。

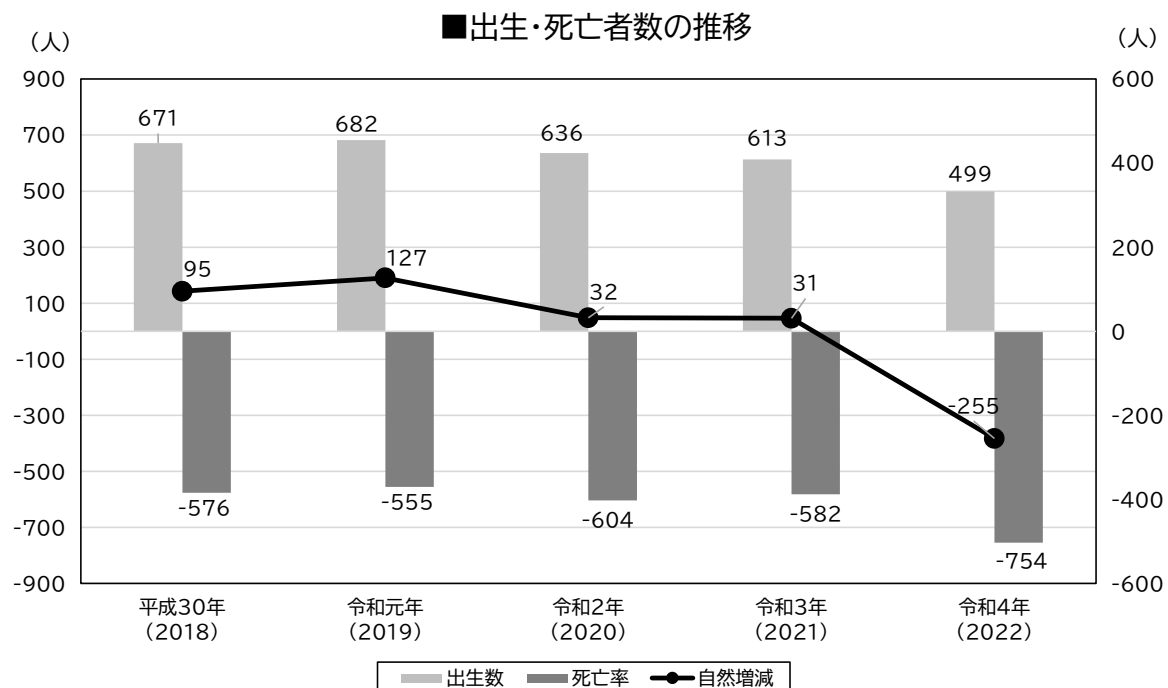


資料：住民基本台帳（各年3月末現在）

0～14歳の年少人口は令和2（2020）年をピークに減少傾向、15～64歳の生産年齢人口はほぼ横ばいで推移しています。65歳以上の高齢者人口は増加を続け、令和6（2024）年3月末現在の高齢化率は25.3%となっています。



木津川市の出生数は令和元（2019）年から減少し続けています。死亡数は令和3年まで増減しながら横ばいで推移していましたが、令和4年に急増し754人になっています。このため、令和3（2021）年までは自然増が続いていましたが、令和4（2022）年から自然減に転じています。



平成 27（2015）年及び令和 2（2020）年の国勢調査から木津川市の世帯構成の推移をみると、単身世帯の増加割合が最も多くなっており、夫婦のみ世帯、二世帯世帯及びその他（四世代等）世帯も増加しています。一方、三世帯世帯は減少しています。

■世帯構成

		単身	夫婦のみ	二世帯	三世帯	その他	合 計
平成27年 (2015)	世帯数(世帯)	5,262	6,355	12,777	1,434	796	26,624
	構成比(%)	19.8	23.9	48.0	5.4	3.0	100.0
令和2年 (2020)	世帯数(世帯)	6,789	7,126	13,896	1,114	837	29,762
	構成比(%)	22.8	23.9	46.7	3.7	2.8	100.0

資料:国勢調査(各年 10 月1日現在)

国勢調査から木津川市のひとり親世帯の推移をみると、平成 27（2015）年の 553 世帯が、令和 2（2020）年には 614 世帯となり、1.11 倍増加しています。

ひとり親世帯のうち母子世帯は、89.3%と多くの割合を占めています。

■母子・父子世帯

		母子	父子	合 計
平成27年 (2015)	世帯数(世帯)	506	47	553
	構成比(%)	91.5	8.5	100.0
	総世帯に占める割合(%)	1.90	0.18	2.08
令和2年 (2020)	世帯数(世帯)	548	66	614
	構成比(%)	89.3	10.8	100.0
	総世帯に占める割合(%)	1.84	0.22	2.06

資料:国勢調査(各年 10 月1日現在)

父子世帯は母子世帯と比較すると少ないものの、平成 27（2015）年の 47 世帯が、令和 2（2020）年には 66 世帯となり、1.4 倍に増加しています。

国勢調査から木津川市の高齢者世帯の推移をみると、平成 27（2015）年の 10,546 世帯が、令和 2（2020）年には 11,975 世帯となり、1.14 倍となっています。特に、単身世帯は 1.29 倍と増加が顕著です。

■高齢者世帯

		単身	夫婦のみ	その他	合 計
平成27年 (2015)	世帯数(世帯)	2,132	3,964	4,450	10,546
	構成比(%)	20.2	37.6	42.2	100.0
令和2年 (2020)	世帯数(世帯)	2,744	4,683	4,548	11,975
	構成比(%)	22.9	39.1	38.0	100.0

資料:国勢調査(各年 10 月1日現在)

(2) 要支援者の状況

要介護認定者、障害者手帳所持者、生活保護被保護者といった支援を必要とする人は、令和元（2019）年度の8,259人が、令和5（2023）年度には9,169人となり、1.1倍となっています。なかでも、障害者手帳所持者の総人口に占める割合は0.67ポイント増加しており、他に比べて高くなっています。また、総人口に占める割合は、障害者手帳所持者が最も高く、令和5（2023）年度では6.26%となっています。

■要支援者

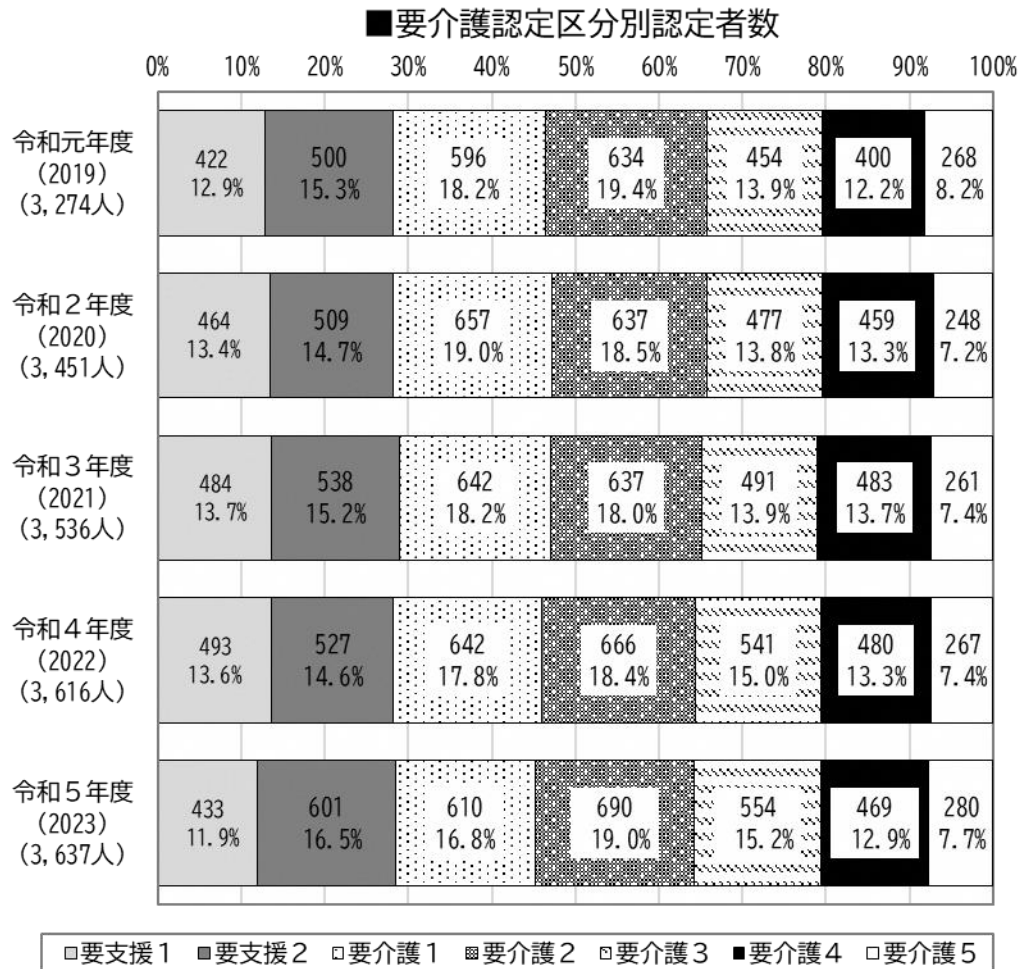
		要介護 認定者数	障害者手帳 所持者数	生活保護 被保護人員	合 計
令和元年度 (2019)	人数(人)	3,274	4,380	605	8,259
	構成比(%)	39.6	53.0	7.3	100.0
	総人口に占める 割合(%)	4.18	5.59	0.77	10.53
令和2年度 (2020)	人数(人)	3,451	4,557	573	8,581
	構成比(%)	40.2	53.1	6.7	100.0
	総人口に占める 割合(%)	4.35	5.75	0.72	10.83
令和3年度 (2021)	人数(人)	3,536	4,663	578	8,777
	構成比(%)	40.3	53.1	6.6	100.0
	総人口に占める 割合(%)	4.44	5.86	0.73	11.02
令和4年度 (2022)	人数(人)	3,616	4,847	566	9,029
	構成比(%)	40.0	53.7	6.3	100.0
	総人口に占める 割合(%)	4.52	6.06	0.71	11.28
令和5年度 (2023)	人数(人)	3,637	4,976	556	9,169
	構成比(%)	39.7	54.3	6.1	100.0
	総人口に占める 割合(%)	4.57	6.26	0.70	11.53

資料：木津川市調べ(各年度末現在)

①高齢者の状況

要介護度区分認定者の総数は、令和元（2019）年度の3,274人が、令和5（2023）年度には3,637人となり、増加しています。

要介護2及び要介護3は増加、要支援1、要支援2、要介護1、要介護4及び要介護5は多少減少したことはあるものの、おおむね増加しています。

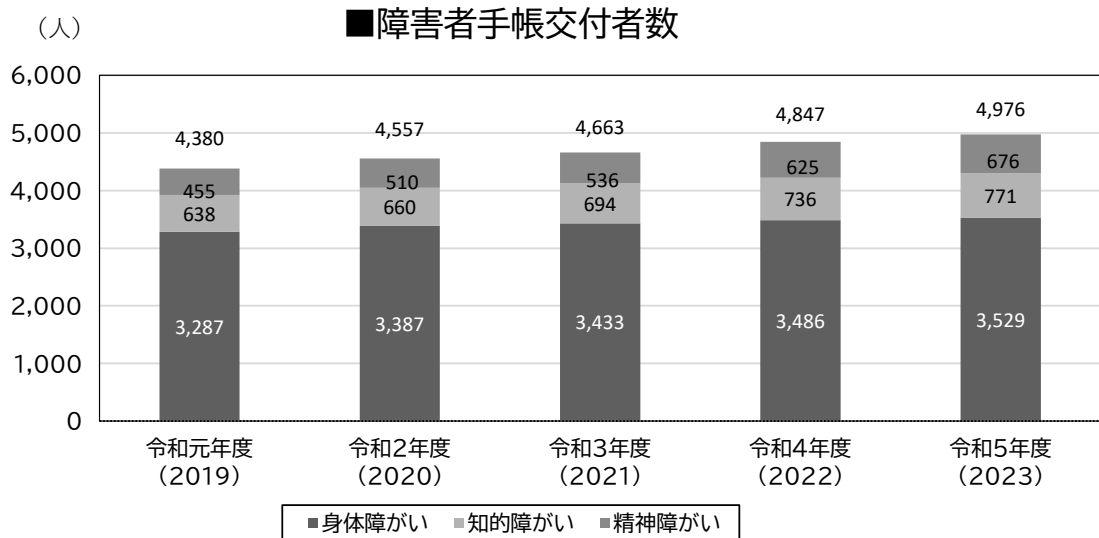


資料：高齢介護課（各年度末現在）

②障がい者の状況

障がい種別毎の手帳交付者数は、身体障がいが多く、次いで知的障がい、精神障がいとなっています。

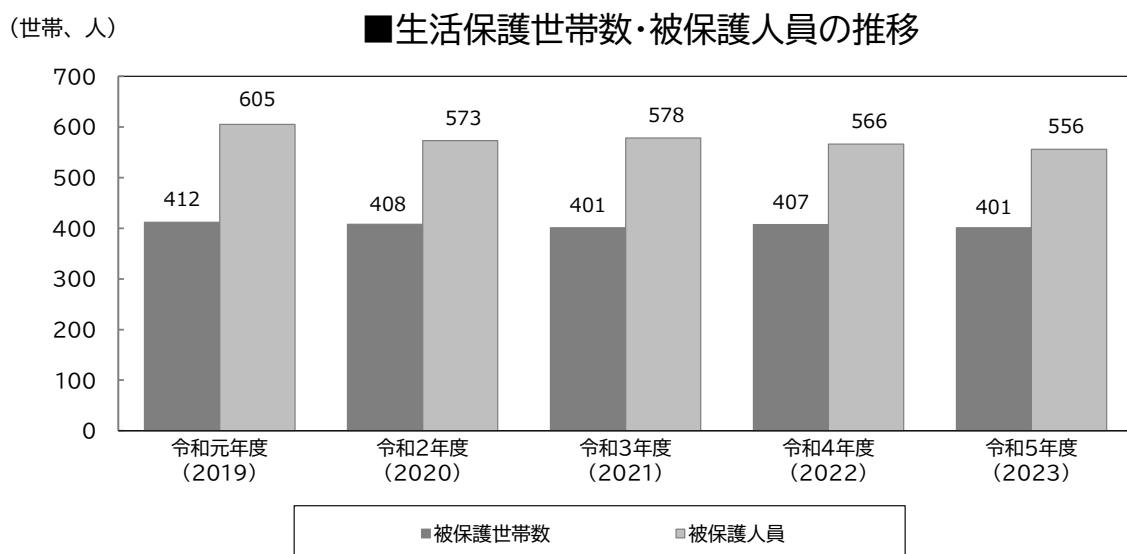
全ての障がい種別で交付者が増加しており、手帳交付者数は令和元（2019）年度の4,380人から、令和5（2023）年度4,976人に増加しています。



資料：木津川市統計書（年度末現在）

③生活保護世帯の状況

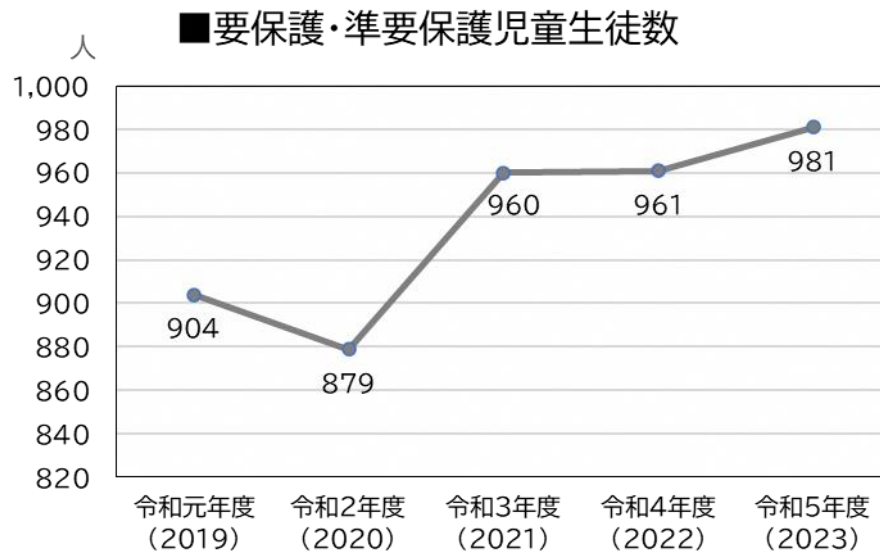
生活保護の被保護世帯及び被保護人員は、多少の増減があるものの、減少傾向を示しています。



資料：くらしサポート課（各年度末現在）

④要保護・準要保護児童生徒の状況

要保護・準要保護児童生徒数は、令和元（2019）年度から令和2（2020）年度にかけて減少しているものの、その後は増加しており、令和5（2023）年度は981人となっています。

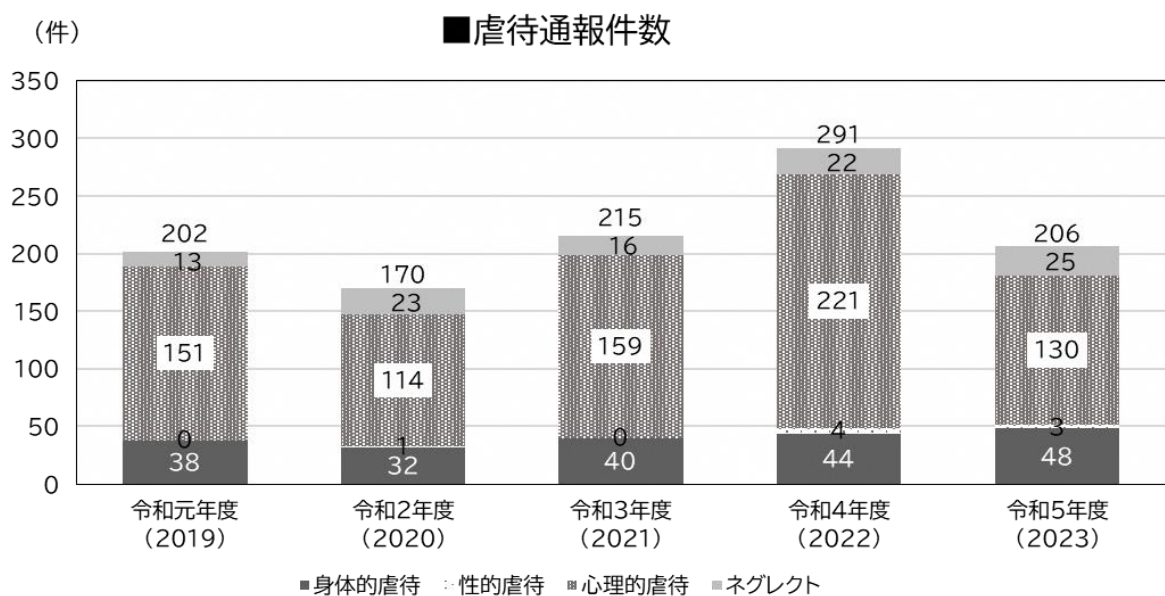


資料:学校教育課(各年度5月1日現在)

(3) 虐待防止と権利擁護の状況

虐待の通報件数は年度により異なり、令和4（2022）年度は件数の大きな増加がみられました。

通報のあった虐待の種類を見ると、全体の約70%が心理的虐待で最も多く、次いで身体的虐待、ネグレクト、性的虐待となっています。



資料:こども未来課(各年度末現在)

日常生活自立支援事業利用者数に大きな変化はなく、毎年度 50 人前後で推移しています。

■日常生活自立支援事業利用者数

単位:人

令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
53	47	54	54	50

資料:木津川市社会福祉協議会(各年度末現在)

成年後見制度利用者数は、令和元年の 62 人から令和 5 年度には 74 人に増加しています。

単位:人

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年度	令和5年度
成年後見制度利用者数(人)	62	64	66	77	74

資料:福祉総合相談室

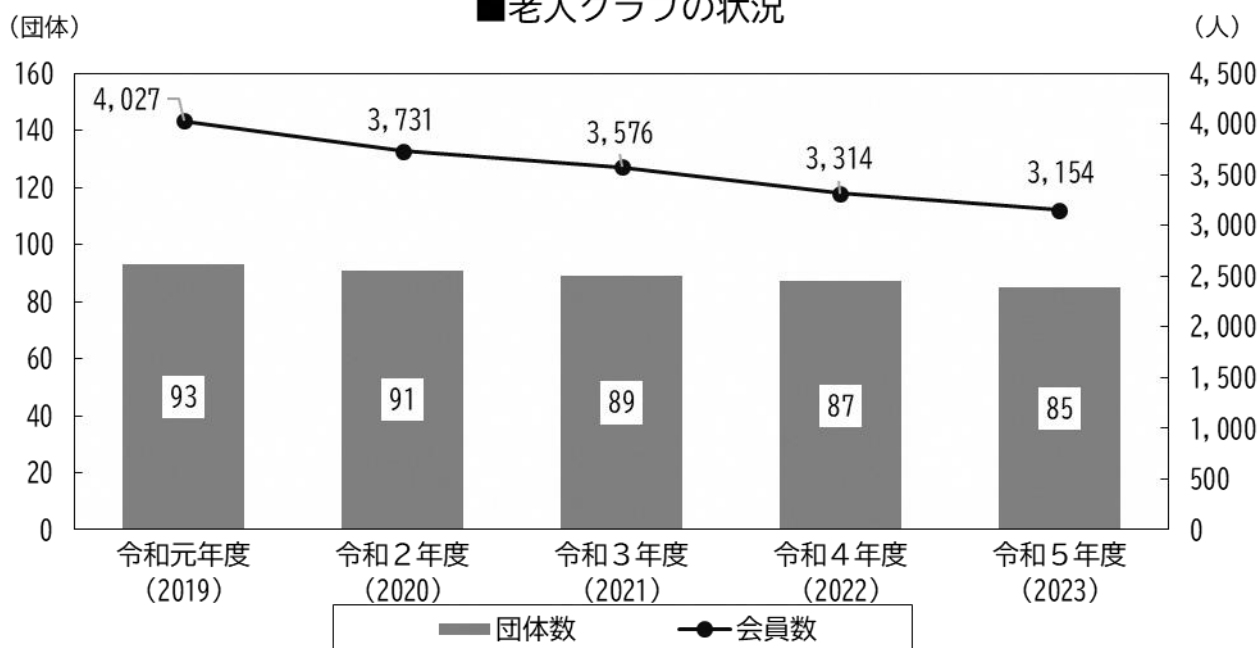
※令和3年までは 12.31 現在(暦年)、令和 4 年より調査期間
変更により 3.31 現在(年度)

(4) 福祉活動等の状況

老人クラブ団体数、会員数ともに減少が続き、令和 5 (2023) 年度はそれぞれ 85 団体、3,154 人となっています。

令和 5 (2023) 年度の会員数を令和元 (2019) 年度と比較すると、0.78 倍で減少しています。

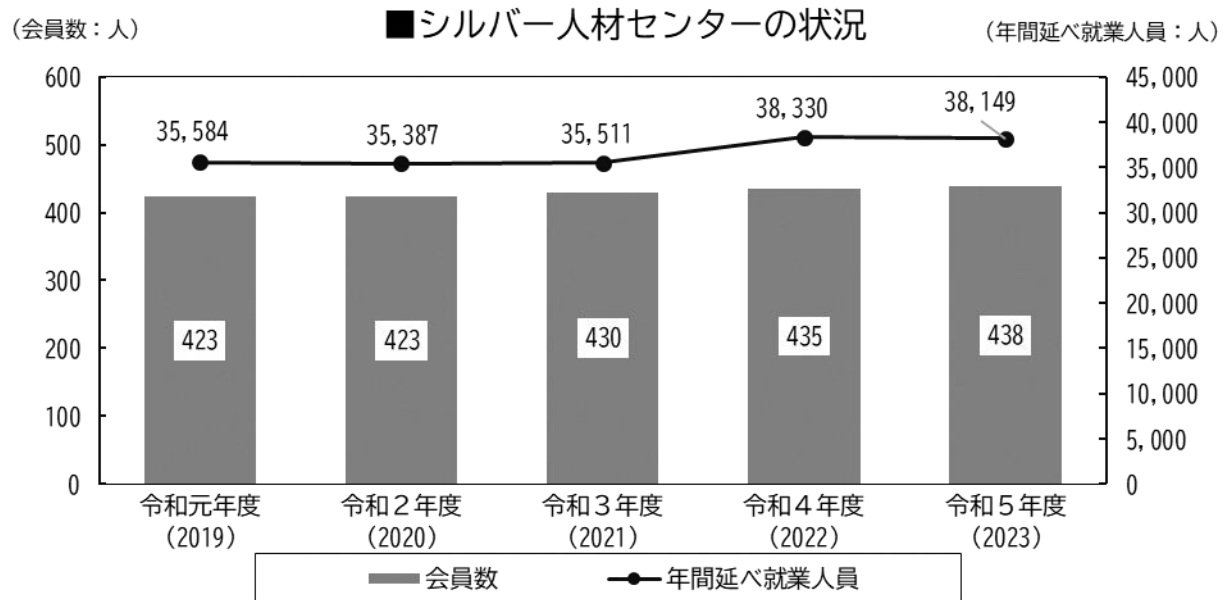
■老人クラブの状況



資料:高齢介護課(各年度末現在)

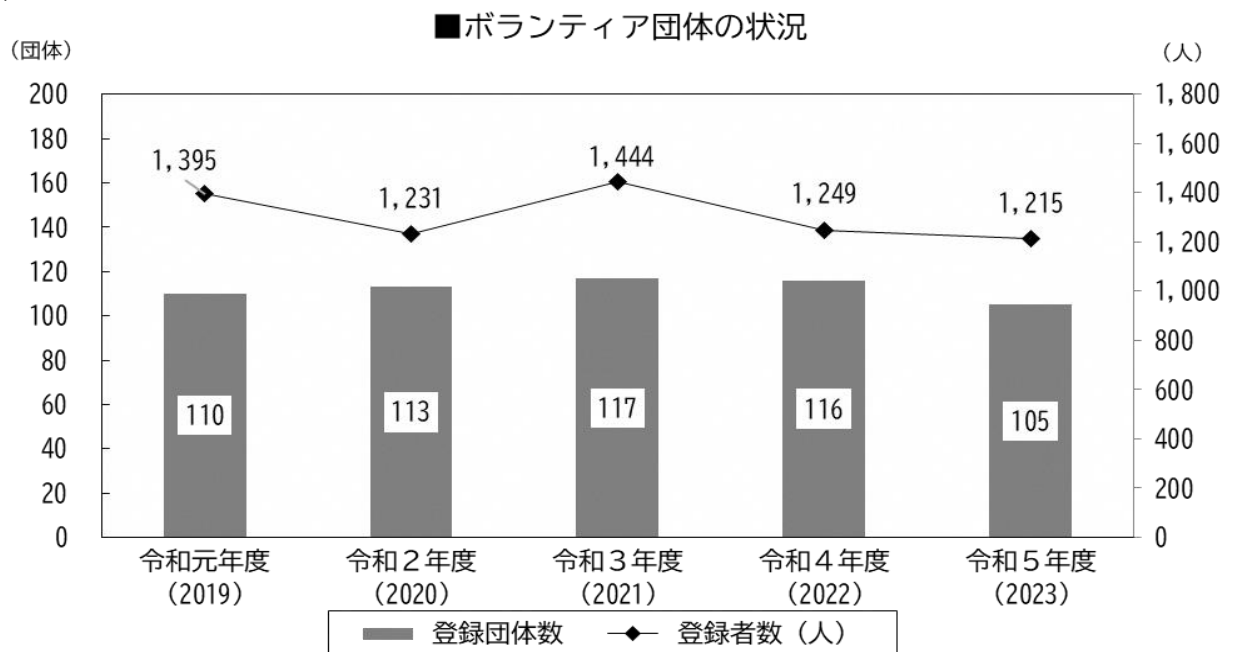
シルバー人材センターの会員数は増加を続け、令和 5（2023）年度には 438 人となっています。

また、年間延べ就業人員は、おおむね増加傾向にあり、令和 5（2023）年度は 38,149 人となっています。



ボランティア登録団体は、令和 3（2021）年度をピークに減少し、令和 5（2023）年度には 105 団体となっています。

また、登録者数も令和 3（2021）年度をピークに減少し、令和 5（2023）年度には 1,215 人となっています。



令和 5（2023）年度の民生委員・児童委員は定数の 142 人となっています。男性が 41 人、女性が 101 人で、女性が 71.1%を占めています。

令和2（2020）年度の延活動日数及び訪問回数は新型コロナウイルス感染症の影響による減少がみられますが、令和3（2021）年度以降徐々に増加しています。

■民生委員・児童委員の状況

	委員数(人)			延活動日数 (日)	訪問回数 (回)	活動内容(件)		
	総数	男	女			総数	相談・指導	その他
令和元年度 (2019)	142	41	101	16,771	15,055	15,668	1,661	14,007
令和2年度 (2020)	140	41	99	12,698	15,996	10,139	1,113	9,026
令和3年度 (2021)	141	41	100	13,091	14,714	10,492	1,186	9,306
令和4年度 (2022)	142	41	101	14,637	14,722	12,525	1,443	11,082
令和5年度 (2023)	142	41	101	15,864	20,478	14,112	1,321	12,791

資料：社会福祉課(委員数：各年度12月1日現在、その他：各年度末現在)

登録サロン数は令和元（2019）年度から令和3（2021）年度にかけて減少、その後は増加し、令和5（2023）年度には179団体となっています。

■登録サロン数

単位：団体

令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
154	165	152	162	179

資料：木津川市社会福祉協議会(各年度末現在)

令和5（2023）年度の社会を明るくする運動参加者数は41人です。令和元（2019）年度と比較して0.71倍に減少しています。（令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

■社会を明るくする運動参加者数

単位：人

令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
57	-	-	39	41

資料：社会福祉課(各年度末現在)

令和5（2023）年度の配食サービス利用者は410人です。令和元（2019）年度から令和2（2020）年度にかけて、51人増加しましたが、その後は400人前後で推移しています。

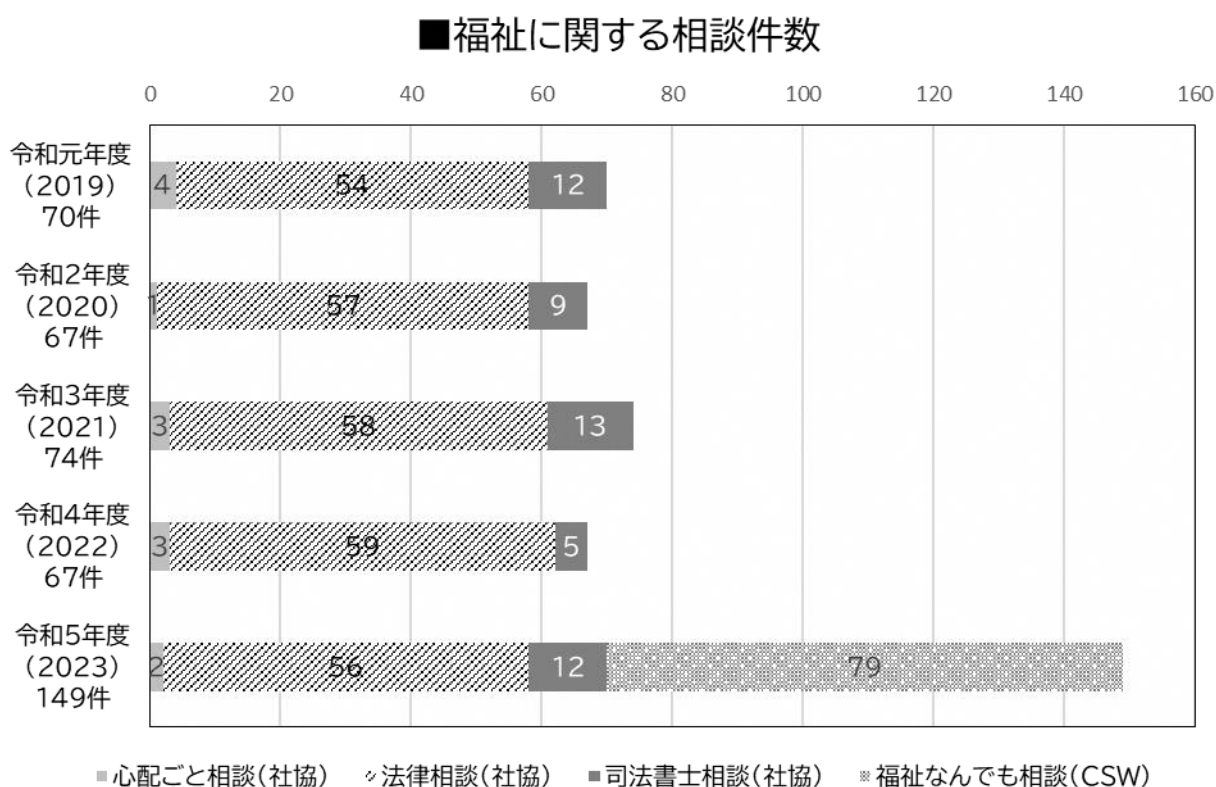
■配食サービス利用者数 単位:人

令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
366	417	407	392	410

資料:木津川市社会福祉協議会(各年度末現在)

令和5（2023）年度から福祉なんでも相談を開始したため、令和5（2023）年度の福祉に関する相談件数は令和元（2019）年度の70件の2.13倍の149件に増加しています。

令和5（2023）年度以前から実施している相談件数は多い方からおおよそ、法律相談60件弱、司法書士相談10件前後、心配ごと相談5件未満で推移しています。



資料:木津川市社会福祉協議会(各年度末現在)